

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまり		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年1月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 10人
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2025年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月19日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な避難訓練を行い、子ども自身や家族、事業所職員もそれぞれが体験することで、想定外の出来事への対策を積む。	<ul style="list-style-type: none"> ・地震、不審者、火災等の避難訓練を行っている。(毎月) ・法人全体の合同避難訓練を行っている。(年1回) ・避難所体験のイベントを行っている。(年1回) ・家族に事業所の災害マニュアルを配布し、周知を促す。 	保育参観として、避難所体験を開催し、家族同士の交流を深めるとともに、一緒に学び考える機会をつくる。
2	児童発達支援計画には、より具体的な支援内容のもと療育支援を行っている。	年間を通して、それぞれの活動を発達段階に応じてスモールステップで取り組んでいる。	支援内容を考える中で、個々のケース検討も行う。
3	こどもにわかりやすく、活動に応じて環境設定を行っている。	活動に合わせた空間づくりを工夫し、一人一人が取り組みやすい環境を考えている。	ひとりひとりの個別支援計画を意識しながら、子どものできるきっかけづくりやできることが増える空間づくりを行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族と一緒に考え、学ぶ場面が少ない。	参観日や行事の中で、子どもの様子を見てもらい支援と一緒に考える機会をつくってきた。	障害特性やより具体的な支援に向けての学ぶ機会をつくっていければと考える。学習会を通じて、相談しやすい関係の構築や、家族同士の交流ができるのではないかと考える。
2	相談体制について、明確に伝えることができていない。	相談があるときに、随時対応させてもらっていた。	改めて、相談できる場面を設定するなど、相談体制を整える。他機関で行っている相談などの情報提供も行う。
3	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がない。	転園を希望する子どもに対して、家族と相談し交流を行ってきた。	事業所として、交流する機会を行っていくことは難しい。個々に対応できるよう体制を整えていくことと、法人のイベントなど地域の中で交流できる機会を設けていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				利用児童数		回収数	
ひまり		2026年 1月 26日				11人 (うち2名がきょうだい児)		10	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
		環境・体制整備	1	9	1			0	0
2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	0	0	0				
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	0	0	0				
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	0	0	0				
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1	0	0	研修への参加や病院や発達相談の先生からの指導や情報共有など支援技術を高め、個々の特性に応じて支援ができるよう努めます。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	0	0	0			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	1	0	0	支援の中で子どものことを理解し、次の支援目標を作成し支援できるよう、ご家族と一緒に進めていければと考えています。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	1	0	0	具体的に目標を設定し、事業所やご家庭で取り組める療育支援内容を設定できるように努めます。		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	1	0	0	個別支援計画の目標に応じて、療育の中に取り入れて行っています。遊びや生活、身の回りのこと全てのひとつひとつが、発達の中で大切だと考えています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	0	0	0			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	5	1	・親が他の園児と自分の子どもを交流させることはない。 ・福祉まつりに参加したり、以前通っていたはまゆう保育所の夏祭りに参加したりしています。		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	0	0	0			
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	0	0	0			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	2	2	2	参観日など実際の療育を見せながら、一緒に考える機会を設けています。他機関の研修等の情報提供も行っています。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	9	1	0	0	連絡ノートにて、報告させていただいています。日頃の様子をお伝えし、統一して支援できるよう努めます。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	0	1	0	随時対応させていただいています。ご家族との関係性を築けるよう努めます。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	0			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3	0	0	保護者会や法人のイベントを通じて、交流できる機会になればと考えています。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	1	0	2		随時対応させていただいています。ご家族との関係性を築けるよう努めます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	1	0	0		自己評価などホームページにて公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	1	0	0		個人情報の取り扱いについて十分注意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	0	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	0	0	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	0	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9	1	0	0		家庭から離れて、初めての小集団で過ごすことに慣れるまでに時間がかかることもあるかと推測します。日々の子どもの様子を共有しながら安心して通所できる環境をつくっていければと考えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	1	0	0		事業所で取り組む療育、日常生活、それぞれが子どもたちにとってはたいせつな場面です。その中で、統一した取り組みができるよう支援を行ってまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ひまり				公表日	2026年 1月 26日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・2階も使用し過ごしやすい環境を作っている。 ・2階の部屋も使用し個々に合った支援をしている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・活動に合わせた空間づくりを工夫し、一人一人が取り組みやすい環境を考えるようにしている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・毎月法人研修を行っている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・個別支援会議を行い、職員間で様々な支援方法を話し合いながら進めている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・職員間で話し合いをしながら活動内容を決めている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	・必要に応じて受診やリハビリへの同行を行ない、アドバイスを受けながら連携した支援ができるよう取り組んでいる。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	0	0		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0	0		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	0		
	31	(31は、事業所のみ回答)				連携をとっています。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	2		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		法人のイベントを通じて、交流できる機会を設けています。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・送迎時のやり取りや、その日の様子を連絡帳で伝え、家庭・事業所と情報共有しながら一緒に考えていけるようにしている。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	1		参観日など実際に支援を見てもらいながら話し合う機会を設けています。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	・支援内容を説明した上で保護者から同意のサインを頂いている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0	・行事や保護者参観の終了後や懇談会など保護者同士が意見交換や交流できる機会を作っている。	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・月1回のおたよりを配布している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	・年1回秋に地域のお祭り（獅子舞）を事業所に来てもらっている。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0	・服薬など契約時の聞き取りや受診後など変更がある際には保護者から伝えてもらうようにしている。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	・契約時にアレルギーの有無を確認している。 ・今のところアレルギーの利用者はいない。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0			